

令和8年4月～令和11年3月東大阪市子どもの学習・生活支援事業委託公募型プロポーザルに係る質問回答書

番号	区分	質問内容	回答
(1)	実施要領 P4 7 参加表明 書・企画提案書 等の提出 (3) 提出方法	「一部別途電子データによる送付が必要」とありますが、電子メールでの送付で問題ないか、ご教示ください。	電子メールによる送付で問題ありません。しかしながら、本市における受信上限は5MBです。作成した書類をPDF化した際に当容量を超えた場合は、大容量ファイル送信サービスを利用して送付してください。なお、5MBの容量超過の有無に関わらず、電子データ送付後は、必ず電話にて受信確認をしてください。
(2)	実施要領 P4 7 参加表明 書・企画提案書 等の提出 (4) 提出書類	【様式5】企画提案書について、項目A～Gを網羅していれば、パワーポイント等で作成しても問題ないか、ご教示ください。	項目を網羅しているのであれば、パワーポイント等で作成していただいても問題ありません。しかしながら、パワーポイント等で作成いたしますと、PDF化したとしても容量が大きくなる傾向にありますので、上述(1)の回答を踏まえ、電子データにて提出していただく際にはご注意ください。
(3)	仕様書 P2 6 事業の実施 回数等 (1) 事業実施 回数および開催 時刻	現事業者の各会場開催曜日・開催時刻をご教示ください。	開催曜日については、各会場とも、月や週によって異なります。令和7年度は主に火曜日や木曜日に開催しています。開催時刻は、各会場とも18時～20時15分（休憩時間含む）です。
(4)	仕様書 P2 6 事業の実施 回数等 (2) 支援対象 者数	現事業者の各会場受講者数及び学年別内訳をご教示ください。	令和7年11月28日時点で以下のとおりです。 ・会場①：17名（中学1年生1名、中学2年生4名、中学3年生8名、高校1年生1名、高校2年生2名、高校3年生1名） ・会場②：15名（中学1年生1名、中学2年生2名、中学3年生7名、高校1年生3名、高校2年生1名、高校3年生1名）
(5)	仕様書 P2 7 事業の詳細 (5)	現事業者の受講生何名に対し、学習支援サポーターを何名配置しているのかご教示ください。	現行においても今回の仕様と同等です。参加者数に関わらず、参加定員20名に対して事業責任者2名と学習支援サポーター8名の計10名を教室開催毎に配置しています。
(6)	仕様書 P2 7 事業の詳細 (7)	令和7年度実施または令和7年度に計画しているイベント回数・内容をご教示ください。	参加する子どもたちの意見を取り入れながら、ハロウィンイベントやクリスマスイベント等を実施しています。令和7年度は4回程度開催する見込みです。